

日技指定研修 イ 歯科技工所管理

2015.09.14 現在

個々の歯科技工士が国民に質の高い歯科医療を提供するために、日技指定研修として歯科技工所管理に関する研修を受講することにより、より広範囲の歯科医療並びに歯科技工についての知識、態度及び技能を習得する。

	テーマ	講師
1	歯科技工所の構造設備基準並びに歯科技工所における歯科補てつ物等の作成等及び品質管理指針について	内部講師
2	歯科技工に関する法令及び通知の解説について	行政職員、内部講師
3	歯科技工士に必要な経営、税務及び公的医療保険制度のしくみに関する知識について	税理士、内部講師
4	社会保障制度、労働安全衛生及び労務管理の知識について	社会保険労務士
5	社会人としてのコミュニケーション、マナーについて	外部講師

1. 歯科技工所の構造設備基準並びに歯科技工所における歯科補てつ物等の作成等及び品質管理指針について

一般目標	<p>安心で安全な歯科補てつ物等の作成と歯科技工士の安全と健康を守るために作業環境を学ぶ。</p> <p>歯科補てつ物等の作成等及び品質管理指針について、質を確保するための知識、技能を習得する。</p>
行動目標	<p>衛生的で安全な歯科補てつ物、充てん物又は矯正装置を作成するための必要な注意点を述べることができる。</p> <p>作成する歯科補てつ物等が生体で機能することを理解する。</p> <p>歯科技工所の物理的環境、化学的環境、生物学的環境を整えることができる。</p> <p style="text-align: center;">物理的環境：温熱、照明、湿度、音、振動、風など 化学的環境：ガス、蒸気、粉塵、薬品など 生物学的環境：細菌、ウイルス、真菌など</p> <p>作成する歯科補てつ物等の安全性を確保することができる。</p> <p>働く歯科技工士の安全と健康を確保することができる。</p> <p>開設者、管理者の役割を理解する。</p>

	<p>指示書に基づく歯科補てつ物等の作成等及び品質管理指針について述べることができる。</p> <p>工程管理、点検・検査、苦情処理等、自己点検及び教育訓練の手順に関する文書について理解する。</p> <p>指示書に基づき作成等工程が二以上の歯科技工所にわたる作成等について理解する。</p>
--	--

2. 歯科技工に関する法令及び通知の解説について

一般目標	医療人として遵法精神を身につけるために、歯科技工士に必要な法令等を理解し、遵守することを学ぶ。
行動目標	<p>法令等の概要を述べることができる。</p> <p>衛生行政の意義を述べることができる。</p> <p>歯科技工、歯科技工士、歯科技工所の用語の定義を理解する。</p> <p>歯科技工士免許に関する法律を理解する。</p> <p>歯科技工士国家試験の意義と目的を述べることができる。</p> <p>歯科技工に関する違反行為と罰則を理解する。</p> <p>医療法、歯科医師法、歯科衛生士法の目的を述べることができる。</p> <p>歯科補てつ物等のトレーサビリティについて述べることができる。</p>

3. 歯科技工士に必要な経営、税務及び公的医療保険制度のしくみに関する知識について

一般目標	<p>良質な歯科補てつ物を安定的に提供するために、運営、管理、経済、社会性などを含めた歯科技工所の経営全般を学ぶ。</p> <p>良好な歯科医療を確保し、健全な歯科技工所運営を行うために、医療経済、歯科技工経済、原価計算、消費税制度などを学ぶ。</p>
行動目標	<p>経営、税務の基本を理解する。</p> <p>歯科技工における製品原価を理解する。</p> <p>作成等に係る工程、作成所要時間を理解する。</p> <p>歯科技工の難易度及び材料の使用量について述べることができる。</p> <p>国民皆保険について述べることができる。</p> <p>職域、地域、後期高齢者医療保険の概要を述べることができる。</p> <p>公的医療保険の仕組み、給付種類と内容について理解する。</p> <p>高額療養費制度を理解する。</p> <p>社会保険歯科診療における歯科技工関連部門の診療報酬点数の成り</p>

	<p>立ちを理解する。</p> <p>消費税の制度について述べることができる。</p>
--	---

4. 社会保障制度、労働安全衛生及び労務管理の知識について

一般目標	雇用安定のために、労働関係の当事者が必ず知っておかなければならない社会保障制度、労働安全衛生及び労務管理を理解する。
行動目標	<p>労働保険制度について述べることができる。</p> <p>健康保険制度について述べることができる。</p> <p>公的年金制度について述べることができる。</p> <p>歯科技工作業における感染症予防対策を講じることができる。</p> <p>歯科技工作業における粉塵対策を講じることができる。</p> <p>労働基準法（労働契約、就業規則、労働時間、割増賃金等）を理解する。</p>

5. 社会人としてのコミュニケーション、マナーについて

一般目標	取引先・上司・部下など、仕事で関わるすべての人々から、より大きな信頼を得るために、ワンランク上の対人力を身につける。
行動目標	<p>チーム医療でのコミュニケーション能力の必要性を理解する。</p> <p>相手に信頼を感じさせる電話応対等を理解する。</p> <p>丁寧で温か味のある接遇等を理解する。</p> <p>セクハラ、パワハラ、モラハラについて理解する。</p> <p>苦情等に対する適切な対応、所要の措置を講じることができる。</p>